

◆ 2019年度活動報告シート ◆

団体名：NPO 法人 熊谷の環境を考える連絡協議会

22A-03

代表者：会長 栗原 堯

URL : <http://kumakanren09.net/index.html>

1. 活動が必要とされた状況

本年も暑い街熊谷では身近な暑さ対策として定着しつつある、ゴーヤを中心とした緑のカーテン事業に取り組みました。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ・実施時期：5月末の熊谷市エコライフフェアから令和2年1月末のカーテンによる温度低減効果調査分析結果報告作成まで
- ・参加人数：約550人（エコライフフェア、出前講座、CO₂削減推計作業、カーテン作り等）
- ・活動内容：ゴーヤ苗1000本を埼玉県農林公社から購入、熊谷市が用意した600本と合わせ1600本をエコライフフェア会場や公民館出前講座会場で配布。中でも公民館出前講座では地球温暖化に対する緑のカーテンの有効性を学習していただき、専門家からカーテン作りのノウハウや管理の仕方について学習してもらった。本年も温度ロガーを活用してカーテンの有無による温度差からCO₂削減量を分析、報告書にまとめ関係者に広報した。

3. 活動の成果

本年は天候不順だったこともあり温度ロガーによる計測結果は7月～9月においてCO₂削減量29.1ton/年と昨年を若干下回ったが、一定の効果は確認できました。熊谷市では市内全小中学校でも緑のカーテン作りに取り組んでおり、個人や企業、店舗を対象として緑のカーテンの写真コンテストを実施するなど緑のカーテンの普及に努めています。



4. 今後に残された課題

いくつかの公民館では新年度に向けてゴーヤ苗をもっと増やせないか、要望があるが検討中です。